



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年2月10日  
東

上場会社名 あんしん保証株式会社 上場取引所  
 コード番号 7183 URL http://anshin-gs.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)雨坂 甲  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理部担当 (氏名)中西 光明 (TEL) 03 (6627) 3440  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,330	8.6	480	1.0	558	△2.4	373	△2.6
2022年3月期第3四半期	3,068	—	475	—	572	—	384	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	20.80	—
2022年3月期第3四半期	21.37	—

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注2) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年3月期第1四半期会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に関する各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっておりますが、2021年3月期第3四半期に係る各数値については遡及適用を行っておりませんので、2022年3月期第3四半期の経営成績の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	8,688	2,069	23.8
2022年3月期	8,066	1,749	21.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,063百万円 2022年3月期 1,743百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期の対前年増減比)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,510	9.2	497	8.6	618	5.2	420	4.8	23.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	17,976,600株	2022年3月期	17,976,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	112株	2022年3月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	17,976,488株	2022年3月期3Q	17,976,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(重要な後発事象)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、供給面での制約等が長期化しているなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

賃貸住宅市場におきましては、令和4年12月の新設住宅着工戸数が前年同月比1.7%減、3ヶ月連続の減少となる中、貸家着工戸数は前年同月比6.4%増、22ヶ月連続の増加となりました。(国土交通省総合政策局建設経済統計調査室発表：建築着工統計調査報告 令和4年12月分)

このような事業環境のもと、当社は営業面においては事前立替型商品のみならず、指定信用情報機関JICCを用いた滞納報告型商品の販売にも注力し、トップラインの向上に努めてまいりました。また、新商品・付帯商品の導入、拡販等に向けた取り組みも図ってまいりました。

債権管理面では回収に関わる各運用の改善、適正化による業務効率の向上を進め、流動債権比率の抑制に引き続き努めてまいりました。また、継続的な各種WEBサービスの連携強化を図り、利便性向上を目指し取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益3,330,680千円(前年同期比8.6%増)、営業利益480,206千円(前年同期比1.0%増)、経常利益558,610千円(前年同期比2.4%減)、税引前四半期純利益558,610千円(前年同期比2.0%減)、四半期純利益373,988千円(前年同期比2.6%減)となりました。

当社の事業セグメントは、家賃債務保証事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ621,924千円増加の8,688,092千円(前事業年度末比7.7%増)となりました。増加の主な要因は、自社保証の拡大等により収納代行立替金が876,737千円増加したこと等によるもののほか、季節的変動等により営業未収入金が255,907千円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ301,765千円増加の6,618,860千円(前事業年度末比4.8%増)となりました。増加の主な要因は、収納代行預り金が632,660千円増加したことのほか、営業未払金が138,904千円減少したこと及び未払法人税等が63,221千円減少したこと、契約負債が110,944千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ320,158千円増加の2,069,232千円(前事業年度末比18.3%増)となりました。増加の主な要因は、四半期純利益373,988千円を計上したこと等によるもののほか、剰余金の配当53,929千円等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月11日に発表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,281,013	1,367,064
営業未収入金	528,894	272,987
求償債権	1,361,328	1,394,155
収納代行立替金	4,235,932	5,112,669
前払費用	35,978	27,478
その他	23,510	28,024
貸倒引当金	△592,313	△596,785
流動資産合計	6,874,343	7,605,595
固定資産		
有形固定資産	50,091	48,249
無形固定資産	193,995	146,718
投資その他の資産		
繰延税金資産	865,702	812,687
その他	82,036	74,842
投資その他の資産合計	947,738	887,529
固定資産合計	1,191,824	1,082,497
資産合計	8,066,168	8,688,092
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	350,000	350,000
営業未払金	272,320	133,415
未払金	71,845	55,068
未払費用	26,508	37,517
未払法人税等	95,495	32,274
収納代行預り金	2,741,739	3,374,399
預り金	11,300	27,453
契約負債	2,558,911	2,447,967
賞与引当金	74,935	39,455
保証履行引当金	76,827	82,522
その他	31,811	33,387
流動負債合計	6,311,694	6,613,460
固定負債		
その他	5,400	5,400
固定負債合計	5,400	5,400
負債合計	6,317,094	6,618,860
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	680,942	680,942
資本剰余金	435,942	435,942
利益剰余金	626,696	946,756
自己株式	△33	△33
株主資本合計	1,743,548	2,063,608
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86	185
評価・換算差額等合計	86	185
新株予約権	5,439	5,439
純資産合計	1,749,074	2,069,232
負債純資産合計	8,066,168	8,688,092

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
営業収益	3,068,292	3,330,680
営業費用	2,592,881	2,850,474
営業利益	475,410	480,206
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	10	9
受取遅延損害金	64,140	62,389
償却債権取立益	35,484	20,846
助成金収入	24,404	6,416
その他	515	1,563
営業外収益合計	124,563	91,233
営業外費用		
支払利息	8,651	11,632
市場変更費用	18,836	—
その他	16	1,197
営業外費用合計	27,504	12,829
経常利益	572,469	558,610
特別損失		
固定資産除却損	2,239	—
特別損失合計	2,239	—
税引前四半期純利益	570,229	558,610
法人税、住民税及び事業税	123,959	131,650
法人税等調整額	62,158	52,971
法人税等合計	186,117	184,621
四半期純利益	384,111	373,988

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。